議事日程 (第1号)

令和7年9月4日(木曜日)午前10時開会

(開 会)

〇 諸報告

- 1 報告第20号 専決処分の報告について
- 2 報告第21号 令和6年度北九州市土地開発基金の運用状況の報告について
- 3 報告第22号 令和6年度北九州市内部統制評価報告書について
- 4 報告第23号 令和6年度北九州市健全化判断比率等の報告について
- 5 報告第24号 法人の経営状況の報告について
- 6 報告第25号 令和6年度債権放棄の報告について
- 7 報告第26号 地方独立行政法人北九州市立病院機構の令和6年度に係る業務の実績に 関する評価結果の報告について
- 8 報告第27号 令和6年度「北九州市子どもを虐待から守る条例」に基づく年次報告に ついて
- 9 報告第28号 環境の状況及び環境保全の施策に関する報告について
- 10 報告第29号 令和6年度「北九州市中小企業振興条例」に基づく中小企業の振興に関 する施策の実施状況報告について
- 11 報告第30号 北九州市教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について
- 12 報告第31号 北九州市自殺対策計画の見直しについて
- 13 監報第1号 出納検査報告書の提出について
- 14 監報第2号 出納検査報告書の提出について
- 15 監報第3号 出納検査報告書の提出について
- 16 監報第4号 出納検査報告書の提出について
- 17 監報第5号 出納検査報告書の提出について
- 18 監報第6号 定期監査の結果報告書の提出について
- 19 監報第8号 財政援助団体等監査の結果報告書の提出について
- 20 監報第9号 財政援助団体等監査の結果報告書の提出について
- 21 監報第10号 定期監査の結果報告書の提出について
- 22 監報第11号 出納検査報告書の提出について
- 23 議員の派遣の報告について
- 第1 会期の決定について
- 第2 議案第86号 令和6年度北九州市一般会計決算について
- 第3 議案第87号 令和6年度北九州市国民健康保険特別会計決算について

- 第 4 議案第88号 令和6年度北九州市食肉センター特別会計決算について 第 5 議案第89号 令和6年度北九州市卸売市場特別会計決算について 議案第90号 令和6年度北九州市渡船特別会計決算について 第 6 令和6年度北九州市土地区画整理特別会計決算について 第 7 議案第91号 第8 令和6年度北九州市土地区画整理事業清算特別会計決算について 議案第92号 第 9 議案第93号 令和6年度北九州市港湾整備特別会計決算について 令和6年度北九州市公債償還特別会計決算について 第10 議案第94号 議案第95号 令和6年度北九州市住宅新築資金等貸付特別会計決算について 第11 第12 議案第96号 令和6年度北九州市土地取得特別会計決算について 令和6年度北九州市駐車場特別会計決算について 第13 議案第97号 第14 議案第98号 令和6年度北九州市母子父子寡婦福祉資金特別会計決算について 第15 議案第99号 令和6年度北九州市産業用地整備特別会計決算について 令和6年度北九州市漁業集落排水特別会計決算について 第16 議案第100号 第17 議案第101号 令和6年度北九州市介護保険特別会計決算について 議案第102号 令和6年度北九州市空港関連用地整備特別会計決算について 第18 第19 議案第103号 令和6年度北九州市臨海部産業用地貸付特別会計決算について 令和6年度北九州市後期高齢者医療特別会計決算について 第20 議案第104号 第21 議案第105号 令和6年度北九州市市民太陽光発電所特別会計決算について 議案第106号 令和6年度北九州市市立病院機構病院事業債管理特別会計決算について 第22 令和6年度北九州市上水道事業会計決算について 第23 議案第107号 第24 議案第108号 令和6年度北九州市工業用水道事業会計に係る利益の処分及び決算につ いて 議案第109号 令和6年度北九州市交通事業会計決算について 第25 令和6年度北九州市病院事業会計決算について 第26 議案第110号 令和6年度北九州市下水道事業会計決算について 第27 議案第111号 第28 議案第112号 令和6年度北九州市公営競技事業会計に係る利益の処分及び決算につい 7 北九州市個人番号の利用に関する条例の一部改正について 第29 議案第113号 北九州市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について 第30 議案第114号 第31 議案第115号 北九州市手数料条例の一部改正について 第32 議案第116号 北九州市文化財保護条例の一部改正について 第33 議案第117号 北九州市教育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について 第34 議案第118号 非常勤職員の報酬、費用弁償、期末手当及び勤勉手当に関する条例の一 部改正について
- 第35 議案第119号 北九州市議会議員及び北九州市長の選挙における選挙運動の公費負担に 関する条例の一部改正について
- 第36 議案第120号 高規格救急自動車の取得について
- 第37 議案第121号 30メートル級はしご付消防自動車の取得について

第38 議案第122号 水槽付消防ポンプ自動車の取得について 第39 議案第123号 救助工作車(Ⅱ型)の取得について 議案第124号 化学消防ポンプ自動車の取得について 第40 議案第125号 普通消防ポンプ自動車(非常備用)の取得について 第41 第42 北九州市立埋蔵文化財センター移転改修及び耐震補強工事請負契約の一 議案第126号 部変更について 議案第127号 門司港地域複合公共施設新築工事請負契約締結について 第43 議案第128号 門司港地域複合公共施設新築電気工事請負契約締結について 第44 門司港地域複合公共施設新築機械工事請負契約締結について 第45 議案第129号 小倉北特別支援学校等新築工事請負契約の一部変更について 第46 議案第130号 第47 議案第131号 公有水面埋立てによる土地確認について 議案第132号 町の区域の変更について 第48 所有権移転登記手続の請求に関する訴えの提起について 第49 議案第133号 令和7年度北九州市一般会計補正予算(第2号) 議案第134号 第50 議案第135号 令和7年度北九州市一般会計補正予算(第3号) 第51 第52 議案第136号 令和7年度北九州市食肉センター特別会計補正予算(第1号) 令和7年度北九州市港湾整備特別会計補正予算(第1号) 第53 議案第137号 議案第138号 令和7年度北九州市公債償還特別会計補正予算(第1号) 第54 議案第139号 令和7年度北九州市介護保険特別会計補正予算(第1号) 第55 第56 議案第140号 令和7年度北九州市空港関連用地整備特別会計補正予算(第1号)

(散 会)

会議に付した事件

日程第1 会期の決定について

日程第2 議案第86号から 日程第56 議案第140号まで

出席議員 (56人)

1番	菊	地	公	並	2番	佐	藤	栄	作
3番	上	野	照	弘	4番	吉	村	太	志
5番	田	仲	常	郎	6番	宮	﨑	吉	輝
7番	中	村	義	雄	8番	鷹	木	研一	郎
9番	戸	町	武	弘	10番	香	月	耕	治
11番	岸	山		尹	12番	村	上	幸	_
13番	日	野	雄	$\vec{\underline{}}$	14番	吉	田	幸	正
15番	西	田		_	16番	田	中		元
17番	金	子	秀	_	18番	廣	田	信	也
19番	<u>1</u>	山	幸	子	20番	たか	\mathcal{O}	久 仁	子
21番	小	松	みさ	子	22番	冨 士	Ш	厚	子
23番	渡	辺	修	_	24番	中	島	隆	治
25番	松	畄	裕 一	郎	26番	木	畑	広	宣
27番	村	上	直	樹	28番	成	重	正	丈
29番	岡	本	義	之	30番	三	宅	まゆ	み
31番	森	本	由	美	32番	大 久	保	無	我
33番	小	宮	けい	子	34番	森		結 実	子
35番	泉		日 出	夫	36番	中	村	じゅん	レ子
37番	山	﨑	英	樹	38番	山	田	大	輔
39番	宇 都	宮		亮	40番	永	井		佑
41番	伊	藤	淳	<u> </u>	42番	宇	土	浩 一	郎
43番	高	橋		都	44番	山	内	涼	成
45番	荒	Ш		徹	46番	大	石	正	信
47番	伊	﨑	大	義	48番	本	田	_	郎
49番	奥	村	直	樹	50番	井	上	しん	
51番	柳	井		誠	53番	小	宮	良	彦
54番	小 金	丸	かずよ	: L	55番	松	尾	和	也
56番	有	田	絵	里	57番	井	上	純	子

欠席議員 (1人)

52番 村 上 さとこ

説明のために出席した者の職氏名

市	長	武	内	和	久	副	市	長	江	口	哲	郎
副市	長	片	Щ	憲	_	副	市	長	大	庭	千賀	呈子
会 計 室	長	中	村	彰	雄	危 機	管 理	監	柏	井	宏	之
技術監理局	長	尊	田	利	文	政第	6 局	長	小	杉	繁	樹
総務市民局	長	三	浦	隆	宏	財政・	変革原	昂長	武	田	信	_
保健福祉局	長	武	藤	朋	美	子ども	家庭周	昂長	小	林	亮	介
環 境 局	長	木	下	孝	則	産業	経済局	長	柴	田	泰	平
都市ブラン 創 造 局	⁄ド 長	小笠	2.原	圭	子	都市	戦略局	長	小	野	勝	也
都市整備局	引長	持	Щ	泰	生	港湾	空港局	長	倉	富	樹-	一郎
消防局	長	岸	本	孝	司	上下:	水道局	長	廣	中	忠	孝
交 通 局	長	白	石		基	公営	競技局	長	春	日	伸	_
教 育	長	太	田	清	治	行政事 ¾	委 員 务 局	会 長	兼	尾	明	利

職務のために出席した事務局職員の職氏名

 事務局長
 天本克己
 次長
 楢木野
 裕

 議事課長
 木村貴治
 ほか関係職員

午前10時5分開会

○議長(中村義雄君)ただいまから、令和7年9月北九州市議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事は、お手元配付の議事日程により進行いたします。

日程に入る前に、諸報告をいたします。

市長、教育委員会及び監査委員から22件の報告があっております。なお、それぞれの写しは 各議員宛て送付しておりますので御了承お願いいたします。

次に、お手元配付の議員派遣変更報告一覧表記載の1件については、議長において変更を決 定いたしました。

以上、報告いたします。

日程第1 会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。会期は、本日から10月7日までの34日間としたいと思います。これに御 異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり。)

御異議なしと認めます。よって、会期は34日間と決定いたしました。

次に、日程第2 議案第86号から、日程第56 議案第140号までの55件を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。市長。

〇市長(武内和久君)ただいま上程されました議案について御説明いたします。

議案は、決算議案27件、補正予算議案7件、条例議案14件、その他の議案7件、合計55件であります。

では、初めに令和6年度決算について御説明いたします。

令和6年度は、物価高騰などの歳出の膨張圧力に耐えつつ、人や企業に選ばれる都市を目指す施策を積み重ね、60年ぶりの人口転入超過の達成や、住み続けたいと思う市民の割合が過去最高を記録するなど、北九州市の成長への再起動に堅実に取り組んだ成果を実感する一年でした。

令和6年度決算の収支状況につきましては、一般会計の決算規模は、歳入6,198億43万円、 歳出6,158億9,587万円、実質収支は17億9,859万円の黒字となっております。

特別会計につきましては、国民健康保険特別会計ほか19会計で、歳入4,195億38万円、歳出4,061億4,409万円、実質収支は132億1,112万円の黒字となっております。

企業会計につきましては、損益収支は、上水道事業会計、工業用水道事業会計、交通事業会計、公営競技事業会計の4会計が黒字、病院事業会計、下水道事業会計の2会計が赤字となりますが、年度末資金剰余は6会計全てで黒字となっております。

次に、一般会計の主な取組について御説明いたします。

令和6年度は、令和6年3月に策定した北九州市新ビジョンの下、成長への再起動第2弾予算と銘打ち、北九州市の持つポテンシャルを最大限引き出し、人と企業に選ばれる都市を目指して、5つの重点施策に取り組みました。その結果として、令和6年における社会動態がプラス492人となり、60年ぶりに転入超過を達成し、また、市政の満足度をはかる指標の一つである市民アンケート調査では、住み続けたいと思う市民の割合が過去最高の84.1%を記録しました。

それでは、5つの重点施策の具体的な取組について御説明いたします。

まず1つ目は、空港の機能を最大限生かす取組です。

空港アクセス強化に向けて、空港アクセスエアポートバスの増便や朽網駅特急停車の実現等 に取り組みました。

また、航空貨物分野においては、集貨促進に努めた結果、ヤマトグループとJALグループによる国内貨物定期便の新規就航等により、航空貨物の取扱量が3万6,603トンと飛躍的に増加し、過去最高を更新しました。

2つ目は、若者・子供を応援する取組です。

日本一若者を応援する町北九州市の実現を目指し、若者のチャレンジしたいことを広く募り、実行までを支援するZ世代はみ出せコンテストを開催するなど、若者の自由な発想や提案を引き出し、それらを実現するための支援に取り組みました。

また、北九州市立高等学校では、新たに未来共創科を開設し、探究的な学びを軸に人材育成を目指すための学校設定科目イチリツ・プロジェクトを本格的に開始したほか、ICT教育やデジタル人材の育成に取り組みました。

次に、子ども・子育てを応援する取組として、子供、子供を育む人、子供を見守る人の3つの視点から、総合的に子ども・子育て施策を実施する北九州こどもまんなかアクションを推進しました。その一環として、AIMビル及びゆめマート門司にこどもまちなかスペースのオープンや、市内30か所の放課後児童クラブで長期休暇中にアプリを活用した昼食のお弁当注文と配達ができるクラ弁を開始しました。また、仕事と子育てを両立できる環境づくりを目的として、支援をしてほしい方と支援してくださる方が会員となり、子供の預かりや送迎を地域の力で支え合う相互援助活動の仕組みをリニューアルし、より利用しやすく、活動しやすくしました。

さらに、市内の有名料理人や栄養士養成大学監修の献立提供をはじめとしたおいしい給食大作戦の実施や、焼く、蒸すなどの幅広い調理が可能なスチームコンベクションオーブンを導入し、多彩な献立を提供できる環境を整備するなど、給食の魅力向上を促進しました。

3つ目は、企業の付加価値向上を支援する取組です。

市内スタートアップの成長加速化を支援する成長支援プログラムと、行政課題解決や市内企業との協業を支援するイノベーション支援プログラムを創設するとともに、様々な課題を集約

化するウェブサイト、北九州イノベーションゲートを構築しました。

また、企業誘致加速大作戦として、地域未来投資促進法の活用を想定した民間開発の募集開始のほか、企業誘致に関するプロモーションを強化するため、北九州市企業誘致フォーラムin東京を開催するとともに、進出企業に対して、地元企業とのマッチングや人材採用などの手厚いサポートを行うため、産業界、学界、行政、金融界が連携したネットワーク、IT Scrum KitaQの機能強化に取り組みました。

さらに、小倉、黒崎駅周辺の民間開発の誘導と、企業誘致の促進を重点的に図るコクラ・クロサキリビテーションの第1弾プロジェクトとして、BIZIA小倉がグランドオープンしました。

次に、学術研究都市の知の活用とGX・グリーン産業を推進する取組として、学術研究都市において、ロボットや半導体などの先端企業が6件進出するなど、企業集積を推進したほか、世界をけん引する新たなイノベーション創出拠点を目指し、G-CITY戦略を策定しました。

また、北九州グリーンインパクトの取組として、響灘地区における港湾インフラを供用開始するなど、風力発電関連産業の総合拠点形成を推進しました。

4つ目は、町ににぎわいと楽しさを生む取組です。

国内のみならず、アジアを中心として、グローバルに日本一若者を応援する町北九州を発信するため、エンターテインメントの力を活用したプロモーションや、さらなる映画文化の振興を目指し、北九州国際映画祭を開催しました。

また、国内外からの来場者による経済波及効果や都市のコンベンション機能を広くアピールできるなど、多様な効果が期待される国際スポーツ大会の積極的な誘致活動に取り組み、バレーボールネーションズリーグや第2回FIGパルクール世界選手権・北九州、卓球の国際大会、WTTファイナルズ福岡などの開催を実現しました。

これら多くの来訪者が集まる機会を、都市の魅力を高める絶好のチャンスと捉え、コクラBEATと銘打ち、若者が町を舞台に心躍らせる様々なイベントを紫川周辺で62日間にわたり開催しました。その中でも、北九州市初となる本格的なクリスマスマーケットには126万人もの来場者が訪れました。

5つ目は、町の老朽化等へ対応する取組です。

学校や市営住宅、市民センターなど、市有建築物の老朽化対策に着実に取り組みました。 また、若戸大橋について、舗装の補修、橋りょうの塗り替え等を実施しました。

さらに、市民の安全・安心及び利便性の向上のため、門司港地域複合公共施設整備事業を推進しました。

その他、市民の安全・安心な暮らしを支える取組として、ICT、介護ロボット等を活用した北九州モデルの導入支援を行うなど、未来の介護大作戦を始動しました。

また、防犯カメラの適切な管理運用及び設置経費の補助や、公共交通空白地域において地域住民の生活交通を確保するおでかけ交通支援事業を実施しました。

さらに、国際的な原材料価格の上昇や、円安に起因するコスト増を背景とした物価高に対応するため、住民税非課税世帯等への給付金の支給や、学校や保育所等における給食費の値上げ相当分の支援を行いました。

加えて、地域経済の活性化を図る観点から、物価高の影響を受けている地域の消費を喚起するため、福岡県の助成制度を活用し、商店街等が自主的に取り組むプレミアム付商品券の発行に対する支援を行いました。

今後も北九州市新ビジョン及び北九州市政変革推進プランの2つに沿って、様々な政策を力強く推進し、町の成長と市民の幸福の好循環につなげてまいります。

続きまして、令和7年度9月補正予算について御説明いたします。

今回の補正予算は、市民生活や地域経済を取り巻く環境の変化に迅速に対応するべく、8月に発生した大雨に伴う災害復旧対応や、学校給食費の保護者負担の軽減などの物価高・米国関税対策等を含む諸施策を盛り込んでいます。補正いたします予算額は、一般会計で11億6,770万円の増額、特別会計で17億1,617万円の増額、総額28億8,387万円の増額を行うこととしており、補正後の予算規模は全会計で1兆4,110億5,283万円となります。また、一般会計において8億270万円の債務負担行為を設定しております。

最初に、一般会計補正予算のうち主なものについて御説明いたします。

1点目に、令和7年8月の大雨に伴う災害復旧として、大雨により被災した道路や河川、公園等の復旧に要する経費を計上しております。

2点目に、国の重点支援地方交付金を活用し、物価高・米国関税対策として、進学などにより臨時的な出費が増加する小学校6年生と中学校3年生を対象に、令和8年1月から3月分の給食費の保護者負担額を免除するほか、65歳以上の高齢者等を対象にした新型コロナワクチンの定期予防接種について、国の助成金終了に伴い、急激に増加する接種費用の自己負担額を軽減します。

また、物価高や米国関税措置による影響が懸念される市内の中小企業を対象に、新商品開発 や省エネ機器の導入等、生産性向上や賃上げに向けた取組への支援に要する経費を計上してお ります。

3点目に、にぎわい・つながりづくりとして、北九州空港と韓国を結ぶ清州便の新規就航に 伴う運航助成に要する経費を計上するとともに、小倉城のおもてなし環境を改善するため、エ レベーターの増築等に要する経費について債務負担行為を設定しております。

また、企業版ふるさと納税を活用した、地域共生社会の拠点を整備する希望のまちプロジェクトへの支援に要する経費などを計上しております。

4点目に、子育て・教育環境のさらなる充実として、市立中学校などの体育館エアコンのパ

イロット整備に要する経費について、債務負担行為を設定するとともに、北九州市立大学の新学部開設への支援に向け、寄附された企業版ふるさと納税を基金へ積み立てる経費を計上しております。

次に、特別会計補正予算の主なものについて御説明いたします。

食肉センター特別会計において、老朽化した設備の改修に要する経費を計上しております。

また、介護保険特別会計において、令和6年度決算に伴う介護給付費負担金等の国、県への 返還及び基金への積立てに要する経費を計上しております。

最後に、一般会計及び特別会計の繰越明許費については、道路事業などにおいて関係者との調整等に日時を要したことなどの理由により、年度内に事業の執行ができない見込みのものについて、翌年度に繰り越すものです。

以上、令和6年度決算及び令和7年度9月補正予算について御説明申し上げました。

次に、条例議案等について御説明します。

まず、北九州市個人番号の利用に関する条例の一部改正については、行政手続における特定 の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正等に伴い、関係規定を改めるも のです。

次に、北九州市職員の育児休業等に関する条例の一部改正については、育児を行う職員の職業生活と家庭生活の両立を一層容易にすることを目的に、部分休業を拡充するためのものです。

次に、北九州市手数料条例の一部改正については、租税特別措置法の一部改正に伴い、連結 法人に係る所要の手数料規定を廃止するためのものです。

次に、北九州市文化財保護条例の一部改正については、文化財保護法において、文化財保存活用地域計画の作成に当たっては、同法に基づく審議会の意見を聴かなければならないとされていることから、同法に基づく文化財保護審議会を設置するためのものです。

次に、北九州市教育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正については、小倉北特別支援学校及び北九州中央高等学園を移転するためのものです。

次に、非常勤職員の報酬、費用弁償、期末手当及び勤勉手当に関する条例の一部改正については、国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部改正に伴い、関係規定を改めるものです。

次に、北九州市市議会議員及び北九州市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正については、公職選挙法施行令の一部改正に伴い、関係規定を改めるものです。

次に、高規格救急自動車の取得について、30メートル級はしご付消防自動車の取得について、水槽付消防ポンプ自動車の取得について、救助工作車(II型)の取得について、化学消防ポンプ自動車の取得について及び普通消防ポンプ自動車(非常備用)の取得については、当該車両をそれぞれ買い入れるものです。

次に、北九州市立埋蔵文化財センター移転改修及び耐震補強工事請負契約の一部変更については、当該工事請負契約について、契約金額を変更するものです。

次に、門司港地域複合公共施設新築工事請負契約締結について、同電気工事請負契約締結について及び同機械工事請負契約締結については、門司港地域複合公共施設の新築に伴う工事について、それぞれ工事請負契約を締結するものです。

次に、小倉北特別支援学校等新築工事請負契約の一部変更については、当該工事請負契約に ついて、契約金額を変更するものです。

次に、公有水面埋立てによる土地確認については、公有水面埋立工事により造成された土地が、市の区域内に新たに生じた土地であることを確認するものです。

次に、町の区域の変更については、公有水面埋立工事により市の区域内に新たに土地を生じたため、当該土地を町の区域に編入するものです。

次に、所有権移転登記手続の請求に関する訴えの提起については、同訴えを提起するもので す。

以上、上程されました議案につきまして提案理由の説明をいたしました。よろしく御審議を いただきまして、御賛同賜りますようお願いを申し上げます。

○議長(中村義雄君) ただいま議題となっております議案55件のうち、第114号及び118号の2件については、地方公務員法第5条第2項の規定により人事委員会の意見を求めておりましたところ、お手元配付のとおり意見の申出があっております。

ここでお諮りいたします。9月5日、9日及び10日は、議案研究のため休会にしたいと思います。これに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり。)

御異議なしと認めます。よって、そのとおり決定いたしました。

本日の日程は以上で終了し、次回は9月11日午前10時から会議を開きます。

本日はこれで散会いたします。

午前10時25分散会

議員派遣変更報告一覧表(令和7年6月定例会議決分)

	期間	令和7年7月23日 7月23日 ∼25日								
変更前	場所	相模原市、横 浜市、東京都 足立区、浜松 市								
	日的	犯罪被害者支援の 取組、DX戦略に基 づくデジタル化の 推進、窓口DXの取 組及び行政区再編 の取組に関する調 査研究								
	派遣議員(団体名等)	総務財政委員会 村上幸一、大久保無我、 吉村太志、鷹木研一郎、 廣田信也、村上直樹、 宇都宮亮、永井佑、伊崎大義、 小金丸かずよし								
変更後	開解	令和7年7月23日~25日~	令和7年 7月23日 ~ <u>24日</u>							
	場所	相模原市、横 浜市、東京都 足立区、浜松 市、 <u>京都市</u>	相模原市、横 <u>浜市</u>							
	目的	犯罪被害者支援の 取組、DX戦略に基 づくデジタル化の 指進、窓口DXの取 紙、有政区再編の取 組、行政区再編の取 組及び行財政改革 和、京都市 の取組に関する調 査研究	犯罪被害者支援の 取組及びDX戦略 に基づくデジタル 化の推進に関する 調査研究							
	派遣議員(団体名等)	総務財政委員会 村上幸一、大久保無我、 吉村太志、鷹木研一郎、 廣田信也、宇都宮亮、永井佑、 伊崎大義、小金丸かずよし	総務財政委員会村上直樹							

北九行調第285号令和7年9月2日

北九州市議会議長 中 村 義 雄 様

北九州市人事委員会 委員長 髙 橋 直 人

人事委員会の意見の申出について

令和7年8月28日付け北九議議第228号をもって意見を求められた下記の議案については、当委員会として異議はありません。

記

議案第114号 北九州市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について 議案第118号 非常勤職員の報酬、費用弁償、期末手当及び勤勉手当に関する 条例の一部改正について